

平成28年度 西日本地区国語問題研究協議会（鳥取大会）開催要項

1 趣旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本研究協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

2 主催

文化庁，鳥取県教育委員会，倉吉市教育委員会

3 期日

平成28年8月18日（木）・19日（金）

4 会場

鳥取県立倉吉未来中心（小ホール及びセミナールーム）

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5 倉吉パークスクエア内

TEL 0858-23-5390

5 日程

	12:30	13:00	13:10	14:00	14:10	15:40	15:50	16:30
○1日目	受付	開 会 式	施策説明 [全体]	休 憩	漢字関係 説明 [全体]	休 憩	敬語， 危機言語・方言 説明 [全体]	

○2日目

9:00	9:30	10:50	11:00	12:20	13:30	15:00
受 付	発表・ 協議 [部会]	休 憩	協議・ 講評 [部会]	昼 食	講 演 [全体]	

※上記日程中の〔全体〕は全体会での説明・講演，〔部会〕は部会での発表・協議であることを示している。なお，都合で日程等を変更することもあり得る。

6 参加範囲

三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川
愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

※開催県や日程の関係から，東日本地区の方が参加しやすい場合は，東日本地区の同協議会に参加することが可能である。

東日本地区	平成28年8月4日（木）・5日（金） 埼玉県 ホテルブリランテ武蔵野 〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2 TEL 048-601-5555
-------	---

7 参加者

- (1) 参加者の数は，開催県を除き，1都道府県20名程度，合計200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は，主としてア～オに該当する方とする。ただし，国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
イ 社会教育関係者，図書館関係者，報道・出版関係者
ウ 国及び地方公共団体の職員で，公文書の作成に関する指導又は広報資料の作成に携わる者
エ 学校教育及び社会教育に関わるボランティアメンバー
オ その他，教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。（会場等の都合により，希望に沿えない場合がある。）
- (4) 全体講演会（2日目午後）については，会場に余裕が見込める場合には，鳥取県教育委員会で，上記ア～オにかかわらず広く国語に関心のある参加の募集を行う。

8 全体会議

講演師：桂 小春團治 氏（落語家）
演 題：「ことばを楽しむ」

9 全大会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要及び「国語に関する世論調査」について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」について
- (3) これまでの文化審議会答申を含めた最近の動向について 等

10 部会

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会のテーマ、内容、定員等は、次のとおりとする。
第1部会 「表記」（主に漢字の表記）について（報告・協議・助言・説明、80名）
第2部会 「子供を取り巻く言語環境」について（報告・協議・助言・説明、80名）
第3部会 「公立図書館と学校との連携による読書活動の推進」について（報告・協議・助言・説明、80名）

(3) 部会の構成

部会	発表題目	発表者及び助言者
部会1	「表記」（主に漢字の表記）について 表記（主に漢字の表記）について、県内高校生・大学生の意識や理解に関する調査結果を基にして研究協議を行います。	<発表者> ○鳥取県立米子東高等学校 教諭 橋井 哲朗 ○鳥取県教育委員会事務局 高等学校課指導担当 指導主事 中原 裕美子 <指導助言> 文化庁文化部国語課 国語調査官 武田 康宏
部会2	「子供を取り巻く言語環境」について 小学生・中学生のことばに関する実態調査から、現在の子供たちを取り巻く言語環境について研究協議を行います。	<発表者> ○倉吉市立明倫小学校 校長 生田 文子 ○倉吉市立久米中学校 校長 福嶋 千寿子 <指導助言> 文化庁文化部国語課 専門職 小沢 貴雄
部会3	「公共図書館と学校との連携による読書活動の推進」について 県内公共図書館、学校それぞれの実践報告、県立図書館学校図書館支援センターの活動報告を基にして研究協議を行います。	<発表者> ○智頭町立智頭図書館 館長補佐 前田 美由紀 ○米子市立住吉小学校 司書教諭 山道 雪恵 ○鳥取県立図書館 支援協力課 学校図書館支援センター 学校図書館支援員 兼係長 兼高等学校課指導主事 三好 明美 <助言指導> 文化庁文化部国語課 国語調査官 鈴木 仁也

1 1 参加申込方法

以下の①～④を御記入の上、参加希望者を取りまとめて、平成28年7月29日(金)までに、申込みをお願いします。

- ①参加申込者の氏名（ふりがな）
- ②所属・職名
- ③参加日程（両日・第1日目のみ・第2日目のみ）
- ④参加希望部会（第2希望まで）

なお、下記の（1）～（3）を御確認の上、提出をしてください。

- (1) 西日本地区の参加範囲にある府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方については、府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人において、上記①～④を御記入の上、参加希望者を取りまとめて、別紙様式（平成28年度 西日本地区国語問題研究協議会（鳥取大会）参加申込書）により鳥取県教育委員会事務局へ申し込んでください。（取りまとめの対象とならない方は、（3）をご覧ください。）

【参加申込先】

鳥取県教育委員会事務局 小中学校課 指導担当

初瀬 麻未

TEL 0857-26-7935

FAX 0857-26-8170

E-mail hatsusem@pref.tottori.jp

【提出方法】

メール件名及びファイル名を【国語問題参加申込み（〇〇県、〇〇市等）とし、必要事項を記載の上、上記アドレスまで電子メールで送付する。

- (2) 東日本地区の参加範囲にある都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方のうち、西日本地区の日程の参加を希望される方は、文化庁ウェブページに従って、文化庁までお知らせください。文化庁で鳥取県教育委員会に確認の上、申込みの手続を済ませます。（取りまとめの対象とならない方は、（3）をご覧ください。）

- (3) 都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象とならない方は、文化庁ウェブページに従って、文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて鳥取県教育委員会に伝えます。

※文化庁ウェブページ

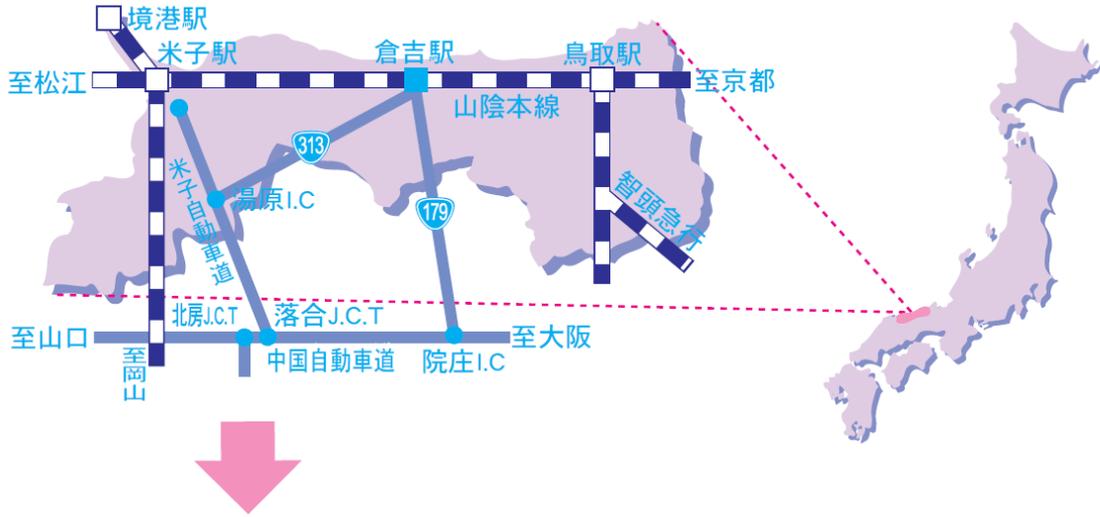
http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html

※申込みの際に頂いた情報は、本研究協議会に関する連絡や受付等での使用に限定し、本研究協議会以外で使用するのしないよう管理します。

1 2 交通・宿泊・昼食について

交通・宿泊・昼食については、参加者各自で手配をお願いします。（昼食は、会場に隣接している飲食店で取ることもできます。）

13 交通の案内



周辺地図 Map



- J R**
 - 【最寄駅:JR倉吉駅】
 - ・大阪から“特急スーパーはくと”で約3時間30分
 - ・岡山から“特急スーパーいなば”で約2時間40分(鳥取にて乗り換え)
 - ・JR倉吉駅から車で10分
- バス**
 - ・大阪、神戸から倉吉駅まで高速バスで約3時間30分
 - ・広島から倉吉駅まで高速バスで約4時間
 - ・岡山から倉吉パークスクエアまで高速バスで約2時間30分
 - ・JR倉吉駅バスターミナルから西倉吉、生田車庫、広瀬行き(2番のりば)
倉吉パークスクエア経由 ⇒ 「倉吉パークスクエア」下車(乗車時間12分)
倉吉パークスクエア経由以外 ⇒ 「倉吉パークスクエア北口」下車(乗車時間9分) ⇒ 徒歩5分
- 自家用車**
 - ・大阪から中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約3時間30分
(中国自動車道 ⇒ 院庄ICから約1時間15分)
 - ・岡山から岡山道 ⇒ 中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約2時間

道路案内標識は「倉吉パークスクエア」の表示に沿ってお越しください。